

令和4年度
丸山団地自治会

総会資料【書面議決】



令和5年4月1日（土）

目次

会長挨拶.....	1
情報公開のご案内.....	2
丸山団地自治会ホームページのご紹介.....	2
電子回覧板「いちのいち」のご紹介.....	3
自主防災関連.....	4
議決・承認案件.....	6
第 1 号議案.....	6
第 1 号-1 令和 4 年度事業報告.....	6
第 1 号-2 令和 4 年度会計報告.....	10
第 1 号-3 会計監査報告.....	11
第 2 号議案.....	12
第 2 号-1 令和 5 年度事業計画（案）.....	12
第 2 号-2 令和 5 年度会計予算（案）.....	14
第 3 号議案 令和 5 年度自治会役員（案）.....	16
第 4 号議案 丸山団地自治会会則の修正について.....	18
委員会、特別委員会の報告.....	19
1. 私道移管事業推進特別委員会.....	19
2. 自治会活動改善検討委員会.....	21
3. 丸山団地小型乗合交通運行委員会.....	24
令和 4 年度関係団体一覧.....	25
丸山団地案内図.....	26

会長挨拶

丸山団地自治会
令和4年度 会長 中元 政明

昨年に引き続き、世情、健康第一を鑑み、「書面決議」をさせていただきます。
どうぞご理解下さい。

長い丸山団地自治会のほんの1年のみですが、下記の3つの最重視活動を上げ、理事、班長の負担を可能な範囲で軽減できるように活動してきました。

〈情報公開方法の構築〉 詳細は次頁

・ホームページ

自治会活動や、暮らしに役立つ情報などを閲覧することにより生活に役立つ情報源の取得を目的にしております。

・電子回覧板「いちのいち」

町田市と小田急グループが協力し、アプリを作成しました。2022年に無料

で公開しているため、当自治会も運用を開始しています。

Google play や Apple store から「いちのいち」をダウンロードし、丸山団地自治会を選択、必要事項を入力し、ご参加ください。

〈自主防災マニュアルの制定〉

自主防災隊を編成していますが、生存率向上のため、行動マニュアルを作成しました。ホームページ、いちのいちは公開済。

〈一部抜粋〉



	伝言の録音 171に電話	伝言の再生 171に電話
手順①	※音声案内を聞いて下さい 伝言を録音される方は「1(いち)」、 電話番号を利用する録音は「3(さん)」 をダイヤルして下さい	※音声案内を聞いて下さい 伝言を再生される方は「2(に)」、 電話番号を利用する録音は「4(よん)」 をダイヤルして下さい
手順②	1(または3)を入力	2(または4)を入力
手順③	※音声案内を聞いて下さい 伝言を録音したい電話番号を 市外局番からダイヤルして下さい	※音声案内を聞いて下さい 録音された伝言を聞きたい電話番号を 市外局番からダイヤルして下さい
手順④	市外局番から入力	市外局番から入力
手順⑤	※音声案内を聞いて下さい プッシュ式の電話機をご利用の方は 数字の「1(いち)」のあとに「シター」 を押して下さい	※音声案内を聞いて下さい 伝言を再生される方は「2(に)」、 電話番号を利用する録音は「4(よん)」 をダイヤルして下さい
手順⑥	30秒以内で録音	再生されます

〈新型コロナウイルス対策可能、かつ運営負担軽減の新団地祭りの開催〉

検討の結果、移動動物園を開催。100名以上のお子様に参加。



今後も皆様でより参加しやすい自治会活動を実施していきましょう。
手短ですが、ありがとうございました。

情報公開のご案内

1つの情報発信方法として運用しておりますので、ぜひアクセスしてみてください。
なお、従来の回覧板、マイタウンニュースも併用します。

丸山団地自治会ホームページのご紹介

本ホームページの主な役割は自治会会員に役に立つ情報サービスと交流の場を提供する事です。
自治会活動や、暮らしに役立つ情報、フォーラムなどを閲覧することにより、生活に役立つ情報源の取得ができます。
更に、自治会と会員、関連団体と会員、あるいは会員同士が共通のテーマを通して情報交換やディスカッションをする事により、コミュニティが活性化し、連帯感や幸福度の向上を目指しています。

【概要】

ホームページの内容は以下の項目になります。

- | | |
|--------------|---|
| 1. ホーム | 自治会イメージを背景に役割、コンセプトと質問フォーム、MAP、投稿画像など |
| 2. 沿革 | 丸山団地の歴史 |
| 3. 自治会 | 現在の自治会構成員と本年度活動内容、状況など |
| 4. 活動報告 | 活動内容の状況や関連資料など |
| 5. お知らせ | 直近の連絡事項や資料、及びお知らせしたい情報など |
| 6. イベント | 本年度の丸山団地のイベント情報（公開中の団地祭りは以前実施した内容です） |
| 7. 関係各団体 | 関連団体の活動内容や紹介記事 |
| 8. 暮らしに役立つ情報 | インターネット検索では出ていない丸山団地に近い情報やノウハウなど
カテゴリーとしては
・健康 ・介護 ・料理 ・レジャー ・防災防犯 ・ノウハウ ・お店
・ペット ・お金 ・趣味 ・運動 ・学び ・イベント ・書籍 その他の情報など |
| 9. リンク | 外部参照リンク、リンクできない場合はURLの紹介 |
| 10. 動画 | イベントや投稿動画 |
| 11. 資料 | 自治会関係や関連資料掲載 |
| 12. フォーラム | 自治会と会員、関連団体と会員、会員同士を結ぶコミュニティ。
フォーラムごとの掲示板を掲載し、ディスカッションや質問など受け付けて情報交流の場を提供します。 |

ホームページは既にPC、及び携帯電話から閲覧可能です。Googleなど検索エンジンには登録していないため検索“丸山団地自治会”ではホームページは閲覧出来ません。以下のURLかQRコードにより閲覧が出来ます。

<https://me621371.wixsite.com/maruyamadanchi-jichi>

* 詳しい内容はホームページの資料ページの“丸山団自治会ホームページご紹介”で閲覧できます。

【パソコン場合】



【携帯電話の場合】



電子回覧板「いちのいち」のご紹介

いつでもどこでも、過去の案内も、資料も手軽に見られるようにするべく導入しました。通知はON/OFF 設定可能です。

いちのいちでご近所がつながるしくみ

■投稿・閲覧

ご近所の情報を簡単に投稿・閲覧できます。



Copyright © Tokyo Electric Railway Co., Ltd. All Rights Reserved

登録の手順

いちのいち をダウンロード

【パソコンの場合】

ステップ1

アプリをダウンロード

ステップ1

<https://ichi-no-ichi.com>

ステップ2

郵便番号「〇〇〇〇-〇〇〇〇」で検索 ➡ 「〇〇町内会」へ参加

ステップ3

新規登録ボタンを選択



ステップ4

アプリ登録用メールアドレス・アプリ用パスワードを設定

ステップ5

登録用メールアドレスに届いたメールのURLをクリック
氏名、住所などを入力し、登録完了！

自主防災関連

＜令和4年度自主防災隊活動と方針＞

自主防災組織は、明日にでも起こるとされている震災への責務を全うするための、地域住民が、自主的に自分たちを守るという責務を認識して、自主的に結成する組織です。

昨年の防災訓練では、消防団の方から、震災時に消防車は来ないと理解して頂きたい事と、自分達のことは自分達で守る意識が重要と話されていました。1995年の阪神・淡路大震災は、大規模災害時における公的機関の消火活動や防災体制の機能の限界を示す災害でした。事実、この大震災により生き埋めや建物等に閉じ込められた人のうち、救助された95%は、自力で又は家族や隣人によって救助され、専門の消防や救助隊等の公的機関に助けられたのは、わずか1.7%に止まっています。このことから、発災直後の人命救助や初期の消火活動は地域住民による自主防災の協力が大きな役割を果たすことになります。

丸山団地自主防災隊も、毎年人員編成は総会資料で掲載されますが、コロナ禍もあり、実質的な活動はこれからという状況です。本自治会では、このような状況を少しでも前に進め、今後の自主防災隊活動の継起となるように防災に関わる活動をして参りました。

以下は本自治会の自主防災に関わる活動実績になります。

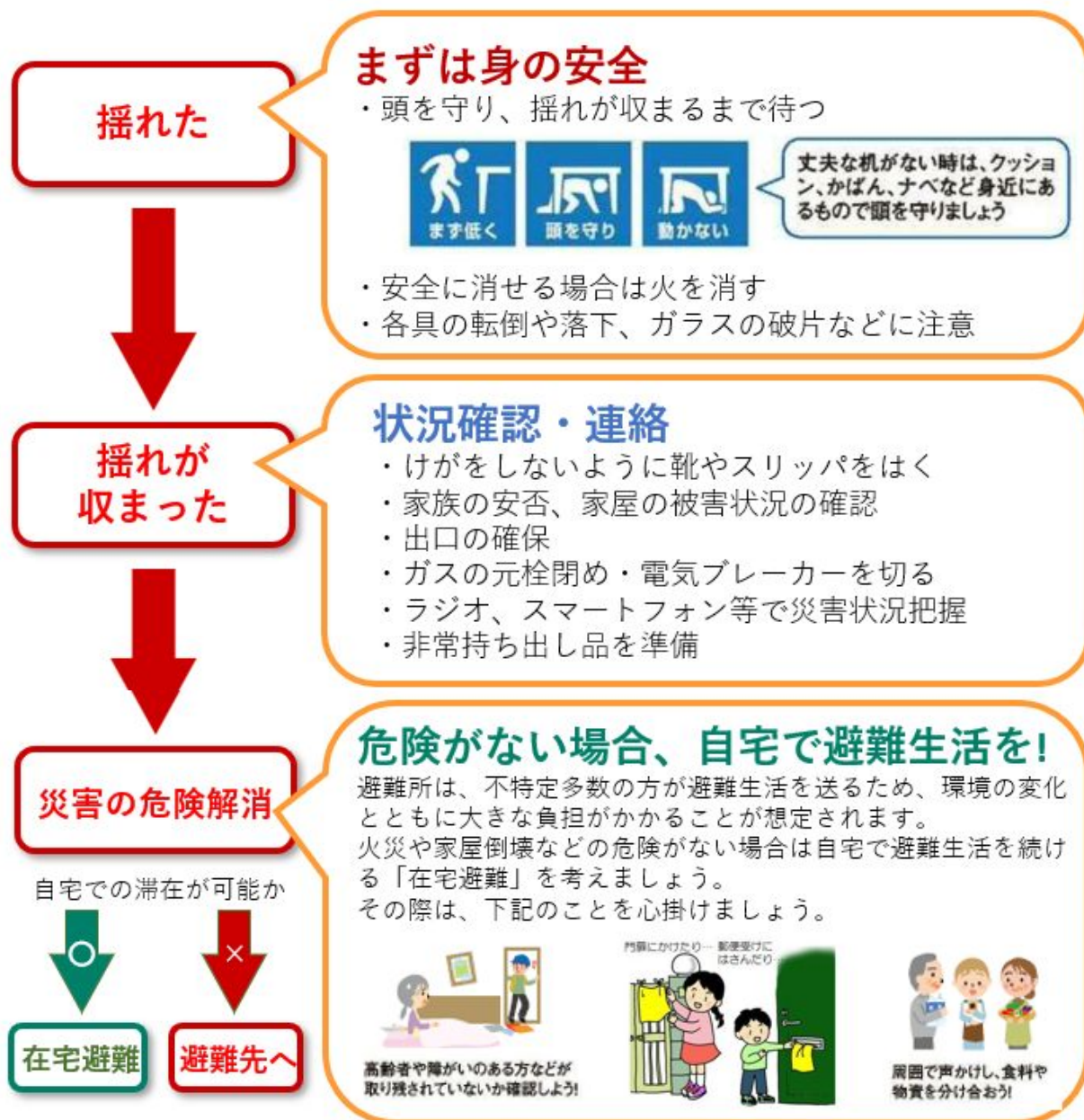
1. 防災マニュアルの作成
2. 自主防災隊行動計画案作成と自主防災隊メンバーによる審議
3. 自主防災隊行動計画の各班員による審議
4. 避難行動指針の作成
5. 三町防災訓練による上記指針に基づいた行動実施
6. 救護所開所訓練
7. 無線による連絡訓練
8. 防災倉庫の見学
9. 実際の丸山団地に震災が起きたときのシミュレーション考察
10. 防災倉庫点検と一元化リスト作成
11. 消火器点検、交換
12. 情報の共有化と随時閲覧を可能にするため、各資料、マニュアルなどホームページの資料ページに掲載

また設備面では消火ポンプの購入準備、中止していたAED設置準備、非常飲料非常食の準備、自治会館耐震補強計画などを行ってきました。

以上の実施内容は、次の自主防災隊にサポート制度をバックアップとして各班に引き継ぎ、自主防災隊の充実を図っていく方針です。要支援、要介護の方は今後更に増え続けるから、避難方法や、各避難場所でのサポートは重要度を増していきます。初期消火のための消火訓練、様々な情報の把握するための情報通達訓練など、すべきことは多くありますが、今後自治会の責務として自主防災活動の継承を続けて、自分や家族を守るための安心安全を築くために活動を続けて参ります。

自主防災マニュアル

地震が発生した場合に備え、災害発生時の行動についてまとめ、ホームページ、いちのいちで公開しております。一部抜粋して下記で案内します。



・災害時伝言ダイヤル使用方法



議決・承認案件

第 1 号議案

第 1 号-1 令和 4 年度事業報告

① 活動詳細報告

計 画	実 施
1. 福祉親睦に関する事業	
(1) 福祉 ①各種公益的な募金等への協力 ②敬老のお祝い ③見守り支援ネットワーク「こだまの会」への支援	①赤十字会員募集運動（4月）、社会福祉協議会会員募集(6月)、赤い羽根共同募金（9月）、歳末たすけあい・地域福祉活動募金（11月）に、例年通り、自治会一般会計から各 1 万円の募金を拠出 ②敬老祝い金を 19 名の方に給付 ③主だった支援なし
(2) 親睦 ①ふれあい団地祭り等の親睦行事の実施 ②相原地区連合町内会主催行事への参加（相原ふれあいフェスティバル、交流スポーツ大会など） ③自治会関係団体の主催する事業を積極的に応援	①新型コロナウイルス感染拡大を受け、従来の団地祭りの代替として、ふれあい動物園を新たに開催（11月5日） ②相原ふれあいフェスティバルを 3 年ぶりに開催（10月9日） ③保善会の体験会、堺市民センター祭りに参加。連合町会役員交流会のグランドゴルフは欠場
2. 文化厚生に関する事業	
(1) 健康維持及び文化活動 ①スポーツ広場の活用 ②自治会関係団体への助成・援助	①子供達のサッカー、野球の練習、ふれあい動物園開催、防災訓練などに活用 ②例年通り助成金給付等を通じ実施
(2) 環境衛生・美化 ①全会員による環境整備の実施（年 2 回） ②生活環境の整備・美化 ③資源ゴミ集積所の維持・管理 ④資源ゴミの盗難対策 ⑤資源回収事業の推進	①-1 環境整備を 6 月 12 日、11 月 20 日に実施 協力：谷戸山の会（10 月） ①-2 でんで山公園の遊具清掃を実施 ②スポーツ広場の当番制清掃の実施 ③随時実施 ④盗難未検知 ⑤資源回収日・内容を回覧
(3) 防犯、交通安全 ①防犯パトロールの実施 ②街路灯の市との連携による維持 ③防犯に関する情報の収集と広報 ④迷惑駐車防止など交通安全活動の実施	①-1 防犯パトロールを随時実施（各理事、各班長） ①-2 南大沢警察署・防犯協会による歳末防犯特別警戒パトロール激励会に参加（12 月 29 日） ②電球切れを未検知。あれば随時実施 ③警察、消防からの情報を回覧、無線で案内。 ④カラーコーンを設置し、迷惑駐車を防止（道路管理担当理事、各班長）

計 画	実 施
(4) 防災 ①自主防災隊の編成 ②防災備品、備蓄品、消火器等の維持・管理 ③三町会合同防災訓練の計画及び実施 ④歳末防災パトロールの実施 ⑤防災計画の策定	①-1 自主防災隊を編成し、防災マニュアルを制定 ①-2 震災時のシミュレーションを考察 ①-3 自主防災隊行動計画案を作成し、自主防災隊メンバーによる考察 ①-4 避難行動指針の作成 ①-5 救護所開所訓練の実施 ①-6 無線による連絡訓練の実施 ①-7 防災倉庫の見学の実施 ②-1 防災備蓄備品（防災備品、救急箱の薬品等）の確認 ②-2 非常用発電機の定期運転（11月） ②-3 備蓄食料品（飲料水、保存食）の棚卸と賞味期限の確認し、賞味期限が近い飲料水と非常用食料を希望者に無償配布（5月） ②-4 班長による定期点検の実施 ②-5 耐用年数を迎えた消火器9台を交換（11月） ③三町会+町田市防災課合同で防災訓練を実施（11月13日） ④消防団による防災パトロールを実施（12月） ⑤自主防災マニュアルを制定（11月）
3. 渉外に関する事業 関係部署、団体等との連携による円滑な事業推進	
(1) 市役所関係部署と連携	市民協働推進課・道路管理課・防災課・公園緑地課・交通事業推進課・高齢者福祉課等、道路、多目的広場（スポーツ広場）の安全・安心・利用の継続等の相談を実施 ・ドローンによる空撮（9月） ・市政懇談会（11/8） ・丸山団地小型乗合交通運行（月4回）
(2) 警察関係部署等との連携	主だった活動なし
(3) 消防関係部署等との連携	三町会合同避難訓練・自主防災マニュアルの相談で町田消防署西町田出張所、町田市消防団第5分団第5部等と連携
(4) 地域団体及び関係団体との連携	相原地区連合町内会、まちづくり協議会、青少年健全育成委員会等関係団体への協力及び連携 ・連合町会会長会（毎月第1水曜日） ・相原地区協議会（隔月第4木曜日）

計 画	実 施
4. その他必要と認めた事業	
(1) 広報活動の実施 ①会員に有用な情報等を、マイタウンニュースの発行により広報 ②自治会や関係諸団体が発行する広報誌や案内物及び掲示板活用による広報 ③団地内の掲示板(3ヶ所)等の維持管理 ④自治会ホームページの構築 ⑤電子回覧板いちのいちの導入	①マイタウンニュースを発行(4回) ②回覧板を用いた、日常的な広報活動と、ホームページや電子回覧板を用いた広報活動 ③適宜対応 ④自治会活動及び地域情報を発信(2頁を参照) ⑤町田市が活用推進している電子回覧板を導入し10月から運用開始(3頁を参照)
(2) 資源回収事業の実施	・毎週火曜日に回収を実施 ・地域資源回収量の報告 年4回(4月、7月、10月、1月)
(3) 自治会館の維持・管理の実施 ①自治会館使用の管理 ②自治会館の維持管理 ③備品等の維持・管理	①適宜管理(管理台帳にて) ②1階2階トイレの凍結防止工事を実施 ③随時実施
(4) 私道移管事業の推進	具体的進捗無し
(5) 自治会活動改善の推進	改善内容を報告(12月)

③ 参考資料（現況等）

ア. 自治会会員数

（令和5年2月末日 現在）

班	世帯	内訳		会員数の推移	
		正会員	準会員	入会	退会
1	22	18	4	0	2
2	25	22	3	1	0
3	24	20	4	0	1
4	21	16	5	0	2
5	30	27	3	0	2
6	25	20	5	0	1
7	23	20	3	0	2
8	24	16	8	0	0
9	20	17	3	1	0
10	26	24	2	0	2
11	25	18	7	0	2
12	20	16	4	0	3
13	21	17	4	0	1
14	37	34	3	0	0
15	24	24	0	0	0
合計	367	309	58	2	18

イ. 会館利用状況

（令和5年2月末日 現在 以降申し込み数）

月	自治会	百年会	氏子会	子供会	サークル	会員	地域	その他	コピー	合計
4	5	2	0	1	7	0	4	0	17	36
5	2	3	0	1	10	0	3	0	4	23
6	2	2	0	0	9	0	6	0	11	30
7	5	2	0	1	11	0	1	0	8	28
8	0	1	0	0	5	0	2	0	7	15
9	3	3	0	1	13	0	2	0	5	27
10	4	2	0	2	14	0	2	0	11	35
11	6	3	0	0	11	0	2	0	8	30
12	1	6	0	0	9	0	2	0	5	23
1	4	3	0	2	7	0	1	0	6	23
2	4	2	0	0	9	0	3	0	7	25
3	4	2	0	1	10	0	3	0	9	29
合計	40	31	0	9	115	0	31	0	98	324

◎自治会：理事会役員会・相談役会含む・運営関係利用等

◎百年会：会合・誕生会等

◎地域：ふれあいサロン・高齢支援

◎サークル：カラオケ同好会・囲碁将棋
谷戸山の会

◎会員：葬儀を含む

ウ. 団地防災品備蓄状況

令和5年2月末日 現在

品目	単位	数量				
		自治会館	パンダ公園	てんで山公園	スポーツ広場	総計
保存飲料水（500ml）	本	360	144	144	0	648
アルファ米	食	0	346	200	0	546
レスキューキット	式	1	1	0	0	2
ブルーシート5.4m×3.6m	枚	2	3	3	0	8
防災用品パック *1	箱	1	1	1	0	3
救急非常持出袋	袋	1	1	1	0	3
救急箱	式	1	1	0	0	2
懐中電灯	個	2	3	3	0	8
発電機 3.0kVA	台	0	0	0	1	1
ガソリン発電機	台	0	0	0	1	1
カセット式発電機0.9kVA	台	1	0	0	0	1
発電機用カセットボンベ	本	48	0	0	0	48
ヘルメット	個	12	10	2	0	24
LEDバルーンライト	台	0	0	0	1	1

*1 防犯用品パック内訳

のこぎり、軍手、トラロープ50m×2、ガムテープ
ハンディツールセット（プライヤー、ドライバー、ペンチ、カッター）

第1号-2 令和4年度会計報告

(令和4年3月6日～令和5年3月1日)

①一般会計決算報告

(単位 円)

	科 目	予算 (a)	決算 (b)	差異 (b - a)	摘要及び差異理由
収 入	令和3年度繰越金	867,628	867,628	0	現金¥29,256, 金券¥1000, 通帳(G)¥813,948, 通帳(E)¥23,424
	一般収入				
	運営管理費(自治会費)	2,124,000	2,012,500	-111,500	363世帯(正会員308、準会員55)※(令和5年1月時点)
	町田市補助金	88,600	88,600	0	383世帯(令和4年4月時点)×200円 + 12,000円
	町田市防災補助金	54,300	59,300	5,000	383世帯(令和4年4月時点)×100円 + 16,000円 + 消防返金5,000円
	財団法人相原保善会助成金	30,000	30,000	0	
	小計	2,296,900	2,190,400	-106,500	
	雑収入				
	使用料	50,000	29,610	-20,390	エアコン使用料、会館公衆電話、東電電柱使用料等
	団地祭御祝儀	226,000	0	-226,000	本年度中止
支 出	団地祭模擬店売り上げ	200,000	0	-200,000	本年度中止
	預金利息他	3	20,012	20,009	利息12円+R3相原フェスタ中止返金20,000円
	小計	476,003	49,622	-426,381	
	合計	3,640,531	3,107,650	-532,881	
支 出	庶務関係				
	敬老祝金	60,000	57,000	-3,000	3,000円×19名
	慶弔金	80,000	65,000	-15,000	
	案内板修正	80,000	71,610	-8,390	案内板修正71,700円+振込手数料440円
	案内図作成	10,000	0	-10,000	
	その他	10,000	4,500	-5,500	自治会退会者会費返却
	小計	240,000	198,110	-41,890	
	広報関係				
	掲示板維持管理	10,000	1,310	-8,690	マイタウンニュース印刷代、備品代
	小計	10,000	1,310	-8,690	
支 出	レク関係				
	ふれあい団地祭	800,000	0	-800,000	本年度中止
	ふれあいどうぶつ村	0	193,319	193,319	
	相原フェスティバル	20,000	0	-20,000	経費未発生
	町会交流事業	5,000	0	-5,000	相原地区連合町内会役員交流会不参加
	小計	825,000	193,319	-631,681	
支 出	環境衛生				
	環境整備	10,000	7,377	-2,623	清掃用備品等。
	スポーツ広場環境維持費	100,000	110,040	10,040	シルバー人材センター他
	小計	110,000	117,417	7,417	
支 出	防犯防災				
	消火器交換	15,000	44,352	29,352	9本分
	備蓄品	30,000	10,099	-19,901	発電機用燃料、発電機用スターター
	自主防災活動費	45,000	0	-45,000	経費未発生
	3町会合同防災訓練	10,000	0	-10,000	経費未発生
	小計	100,000	54,451	-45,549	
支 出	道路関係				
	私道移管事業事務費	5,000	440	-4,560	市と協議のための交通費
	私道補修費	20,000	0	-20,000	本年度なし
	小計	25,000	440	-24,560	
支 出	会館運営				
	備品購入費	100,000	38,133	-61,867	プリンタ用紙、会館消耗品等
	火災保険	76,000	75,750	-250	自治会館火災保険料
	会館維持管理	190,000	166,195	-23,805	電気、ガス、水道、等
	小計	366,000	280,078	-85,922	
支 出	団地運営				
	役員・特別委員等活動費	243,000	253,000	10,000	役員、小型乗合交通運行委員活動費
	補助金	290,000	240,000	-50,000	自治会補助団体(子供みこし、みどりの会 辞退)
	会議費	90,000	600	-89,400	エアコン代
	自治会活動の保険	70,000	63,500	-6,500	日常活動に対する傷害・賠償責任保険加入
	総会資料印刷製本	50,000	30,350	-19,650	昨年度(R3年度)総会資料分
	会則印刷代	50,000	0	-50,000	本年度は未実施
	募金提出活動	40,000	30,110	-9,890	赤十字(6月)、赤い羽根共同募金(9月) 歳末助合(11月) 各10,000円+振込手数料110円
	事務用品費他	40,000	7,580	-32,420	文房具 コピー代 等
	小計	873,000	625,140	-247,860	
支 出	渉外関係				
	研修費	16,000	0	-16,000	未参加
	助成金(消防団)	330,000	321,180	-8,820	消防団第5部第5分団分担金 消防分団激励会
	交際費(分担金・会費等)	165,000	94,240	-70,760	連合町会・市町内会自治会連合会等分担金、各会合会費
	交際費(各町会・神社お祭り祝い金)	60,000	10,000	-50,000	諏訪神社大祭祝い金
	丸山団地小型乗合交通運行委員会	10,000	1,769	-8,231	
	小計	581,000	427,189	-153,811	
支 出	予備費	510,531		-510,531	
	次期繰越金		1,210,196		現金197,784円 金券¥1000 通帳(G)899,400円 通帳(E)¥112,012 R5.2.28時点
	合計	3,640,531	3,107,650	-532,881	

②公共施設整備等特別会計決算報告

(単位 円)

	科 目	予算 (a)	決算 (b)	差異 (b-a)	摘要及び差異理由
収入の部	令和3年度繰越金	4,159,327	4,159,327	0	
	古紙・資源回収	150,000	191,400	41,400	町田市資源回収奨励金191,400円 R5.3.1時点
	町田市ゴミ推進員助成金	4,600	0	-4,600	町田市ゴミ推進員助成金
	預金利息	200	54	-146	3 通帳合計((H 4円)、(D-1) 12円、(D-2) 38円)
	小計	154,800	191,454	36,654	
	合計	4,314,127	4,350,781	36,654	
支出の部	子ども会活動補助金	50,000	50,000	0	
	会館特別会計へ振替	250,000	250,000	0	
	一般会計へ振替	100,000	0	-100,000	
	古紙回収手数料	0	65,615	65,615	
	小計	400,000	365,615	-34,385	
	予備費	3,914,127	3,914,127		
	次期繰越金		3,985,166		通帳(H)203,805円、通帳(D-1)1,547,489円、通帳(D-2)2,233,872円 R5.3.1時点
	合計	4,314,127	4,350,781	36,654	

③会館改善特別会計決算報告

(単位 円)

	科 目	予算 (a)	決算 (b)	差異 (b-a)	摘要及び差異理由
収入の部	令和3年度繰越金	13,012,936	13,012,936	0	通帳(I-1)13,012,936円
	公共施設整備等特別会計から振替	250,000	250,000	0	
	相原保養会助成金	220,000	220,000	0	
				0	
	預金利息	95	110	15	
	小計	470,095	470,110	15	
	合計	13,483,031	13,483,046	15	
支出の部	会館補修費	850,000	24,016	-825,984	水道管凍結防止対策
	小計	850,000	24,016	-825,984	
	予備費	12,633,031	12,633,031		
	次期繰越金		13,459,030		通帳(I-1)13,459,030円 R5.3.1時点
	合計	13,483,031	13,483,046	15	

決算報告合計表

(単位 円)

	前年度繰越金	当年度		次年度繰越金
		収入	支出	
① 一般会計	867,628	2,240,022	1,897,454	1,210,196
② 公共施設整備等特別会計	4,159,327	191,454	365,615	3,985,166
③ 会館特別会計	13,012,936	470,110	24,016	13,459,030
合 計	18,039,891	2,901,586	2,287,085	18,654,392

18,455,608	預金額合計
197,784	現金合計
1,000	金券合計

第1号-3 会計監査報告

会則第24条により監査の結果適正であることを認めます。

令和 5 年 3 月 11 日

会計監査 林 義人

会計監査 古閑 いさみ

第2号議案

第2号-1 令和5年度事業計画（案）

1. 事業の方針

丸山団地自治会 会則第1章第4条に記されている自治会の目的に則り、福祉の増進、生活環境の改善、会員相互の親睦を図ることを中心に活動してまいります。

また、会員同士が助け合い、居心地の良い魅力ある自治会を目指し、各事業を推進してまいります。

2. 事業内容（具体的な実施内容は令和5年度自治会にて決定。下記内容は一例）

2. 1 福祉親睦に関する事業

(1) 福祉

- * 従来の団地祭り中止により、令和5年度のみ会費を300円にし還元。
役員会にて満場一致で承認済。恒久的対策は要検討。
- * 敬老のお祝い（敬老お祝い金の給付）
- * 見守り支援ネットワーク「こだまの会」への支援

(2) 親睦

- * 団地イベント等の親睦行事の実施
- * 相原地区連合町内会主催行事への協力と参加
（相原ふれあいフェスティバル、交流スポーツ大会など）

2. 2 文化厚生に関する事業

(1) 健康維持及び文化活動

- * スポーツ広場の活用
- * 自治会関係団体への助成・援助

(2) 環境衛生・美化

- * 全会員による環境整備の実施（年2回）
- * 生活環境の整備・美化環境の整備・美化
- * 資源ゴミ集積所の維持・管理
- * 必要に応じて資源ゴミの盗難対策
- * 資源回収事業の推進

(3) 防犯、交通安全

- * 防犯パトロール（1回／月を基準）の実施
- * 防犯に関する情報の収集と広報
- * 事故回避のための駐車防止など交通安全活動の実施

(4) 防災

- * 自主防災隊の編成
- * 防災用品、備蓄品、消火器等の維持・管理
- * 防災訓練の実施と三町会合同防災訓練への参加
- * 歳末防災パトロールの実施
- * 防災計画の策定

2. 3 渉外に関する事業

関係部署、団体等との連携による円滑な事業推進

(1) 市役所関係部署との連携（主な連携先）

市民部（市民協働推進課）、防災安全部（防災課）、下水道部、
道路部（道路管理課、道路整備課、道路維持課）

都市づくり部（都市政策課、地区街づくり課、交通事業推進課、公園緑地課）

(2) 警察関係部署等との連携

南大沢警察署、相原駅前交番、防犯協会相原支部、交通安全協会

(3) 消防関係部署等との連携

東京消防庁町田消防署、町田消防署西町田出張所、町田市消防団第5分団第5部

(4) 地域団体及び関係団体との連携

町田市町内会自治会連合会、町田市青少年健全育成相原地区委員会、
相原地区連合町内会、相原まちづくり協議会、相原地区協議会、相原地区社会
福祉協議会、あいほら住民福祉協議会、財団法人相原保善会、他

2. 4 その他必要と認めた事業等

(1) 広報活動の実施

＊会員に有用な情報等を、マイタウンニュースの発行等により、また丸山団地
ホームページ、電子回覧板いちのいち、回覧板により広報

＊自治会及び関係団体の発行する案内、広報誌等の回覧及び掲示板活用による広
報活動

＊掲示板の維持・管理

(2) 自治会館の維持・管理の実施

＊自治会館使用の管理

＊自治会館維持管理計画に基づく会館の維持・管理

屋根材など老朽化のため修繕が必要。見積は実施済で予算に計上

＊備品等の維持・管理・補充及び定期的な清掃・点検等

(3) 会則の更新

＊過去の総会で可決された内容を記載

(4) 道路管理の実施

＊私道移管事業の推進（道路委員会の再始動等）

＊道路周辺の維持管理、側溝の整備補修等

(5) デジタル環境の普及

＊丸山団地ホームページ、電子回覧板いちのいち の普及活動

＊インターネットを用いたコミュニティ環境の構築

(6) 自治会運営

役員の人員確保、負担軽減のため、班の再編成検討

第2号-2 令和5年度会計予算（案）

①一般会計予算

	科 目		摘 要	
	令和4年度繰越金	1,217,696	現金¥205,284、金券¥1,000、通帳(G)¥899,400、通帳(E)¥112,012	
収入部	一般収入			
	運営管理費（自治会費）	1,286,400	367世帯(正会員309 300円/月、準会員58 250円/月)	R5.2.28時点
	町田市補助金	85,400	(367世帯×200+12,000)	
	町田市防災補助金	52,700	(367世帯×100+16,000)	
	財団法人相原保養会助成金	30,000	25万円のうち一般会計（G）3万円、会館改修特別会計（I-1）22万円へと振り分ける	
	小計	1,454,500		
	雑収入			
	使用料	40,000	会館使用料、エアコン使用料等	
	預金利息	3		
	小計	40,003		
	合計	2,712,199		
支出部	科 目		摘 要	
	庶務関係			
	敬老祝金	60,000	該当者20名を想定	
	慶弔金	80,000		
	案内板修正	20,000		
	案内図作成	10,000		
	その他	10,000	自治会退会者会費返却等	
	小計	180,000		
	広報関係			
	掲示板維持管理	10,000	マイタウンニュース印刷代、備品代	
	小計	10,000		
	レク関係			
	ふれあい団地祭	200,000	ふれあい動物村実施費用	
	相原フェスティバル	20,000	昼食代、ガソリン、駐車場	
	町会交流事業	5,000	連合町会「ランド」67分担当金	
	小計	225,000		
	環境衛生			
	環境整備	10,000	清掃用具等	
	スポーツ広場環境維持費	10,000	南斜面の剪定・刈込費用、他	
	小計	20,000		
	防犯防災			
	消火器交換	30,000	消火器6本交換	
	備蓄品	100,000	備蓄食品等	
	自主防災活動費	30,000	防装備品等メンテナンス、年末パトロール等	
	3町会合同防災訓練	10,000	参加者飲み物等	
	小計	170,000		
	道路関係			
	私道移管事業事務費	5,000	市と協議のための交通費等	
	私道補修費	20,000		
	小計	25,000		
	会館運営			
	備品購入費	100,000	会館備品補充、コピー機トナー、コピー用紙等	
	火災保険	76,000	会館火災保険	
	会館維持管理	250,000	会館水道光熱費、AEDリース料等	
	小計	426,000		
	団地運営			
	役員・特別委員等活動費	267,000	役員、小型乗合交通運行委員活動費	
	補助金	260,000	子供会5万、百年会5万、子供みこし3万、子供太鼓3万、谷戸山の会3万、 囲碁将棋3万、ふれあいサロンみどり2万、こだまの会2万	
	会議費	30,000	総会・理事会・役員会・相談役会・役員引継ぎ費、事務費等	
	自治会活動の保険	70,000	日常活動に対する傷害・責任保険加入代金	
	総会資料印刷製本	50,000		
	会則印刷代	50,000		
	募金拠出活動	40,000		
	事務用品費他	20,000	文房具 等	
	小計	787,000		
	渉外関係			
	研修費	16,000	町田市町会・自治会長研修費用	
	助成金（消防団）	330,000	消防団助成分担金	
	交際費（分担金・会費等）	100,000	各種会合への参加、相原フェスタ協賛金、連合町会交流事業参加費	
	交際費（各町会・神社お祭り祝い金）	20,000	10町会、神社夏祭り、相原フェスタ	
	丸山団地小型乗合交通運行委員会	10,000	会合費	
	小計	476,000		
	予備費	393,199	未支出の場合は次年度へ繰越	
	合計	2,712,199		

②公共施設整備等特別会計予算

収 入 の 部	科 目	予 算	摘 要
	令和4年度繰越金	3,985,166	
	古紙回収等	250,000	
	町田市ゴミ推進委員助成金	4,600	
	預金利息	60	3通帳合計
	小計	254,660	
	合計	4,239,826	
支 出 の 部	科 目	予 算	摘 要
	子ども会活動補助金	50,000	
	会館特別会計へ振替	250,000	会館大規模補修費に充当
	古紙回収手数料	60,000	
	消火ポンプ購入	450,000	ポンプ＋ホース
	無線機購入	100,000	災害時通信用
	小計	910,000	
	予備費	3,329,826	未支出の場合は次年度へ繰越
	合計	4,239,826	

③会館改善特別会計予算

収 入 の 部	科 目	予 算	摘 要
	令和4年度繰越金	13,483,046	
	公共施設整備特別会計より振替	250,000	古紙回収特別会計より
	財団法人相原保善会助成金	220,000	25万円のうち一般会計（G）3万円、会館改修特別会計（I-1）22万円へと振り分ける
	預金利息	110	
	小計	470,110	
	合計	13,953,156	
支 出 の 部	科 目	予 算	摘 要
	会館補修費	3,700,000	雨漏り修理、外壁塗装等
	小計	3,700,000	
	予備費	10,253,156	未支出の場合は次年度へ繰越
	合計	13,953,156	

第3号議案 令和5年度自治会役員（案）

1. 会長、副会長、理事、会計監査（敬称略）

役職名		氏名	班	電話番号
会長		八木 康夫	9	
副会長	渉外（道路）	岡田 隆	5	
	内務（防犯・防災）	八木 徹	12	
	会計	藤倉 克之	2	
	庶務	中林 稜	10	
理事	広報	田谷 典嗣	4	
		岡 泰道	15	
	デジタル	水落 和仁	6	
	レクリエーション	山口 輝之	3	
		大川 武司	14	
	環境衛生	青木 洋太	13	
	防犯・防災	丸山 智明	1	
		河村 繁実	8	
	道路管理	本間 久幹	11	
	会館管理	関谷 敬子	7	
会計監査		清家 隆	5	
		長野 情	10	

2. 班長

班	氏名	電話番号
1	小松 優介	
2	奥田 友彦	
3	吉沢 眞由美	
4	佐野 竜也	
5	矢吹 真帆	
6	中村 美恵子	
7	斉藤 一	
8	小坂 秀則	
9	関口 勝廣	
10	千葉 龍二	
11	赤穂 正弘	
12	松本 実	
13	吉場 希江子	
14	上見 光栄	
15	和田 裕勝	

R6 会計監査

R6 会計監査

令和5年度 自主防災隊編成表（案）

役名	氏名	班	電話番号	備 考
防災隊長	八木 康夫	9		令和5年度会長
副防災隊長	中元 政明	10		令和4年度会長

班名	氏名	班	電話番号	氏名	班	電話番号
情報連絡	班長 岡田 隆	5		小松 優介	1	
	副班長 八木 徹	12		関口 勝廣	9	
	水落 和仁	6		千葉 龍二	10	
	池田 輝夫	14		早川 千香子	1	
消火	班長 藤倉 克之	2		佐野 竜也	4	
	副班長 河村 繁実	8		赤穂 正弘	11	
	宇佐見 文雄	15		上見 光栄	14	
	佐伯 芳昭	3				
応急救護	班長 本間 久幹	11		奥田 友彦	2	
	副班長 大川 武司	14		松本 実	12	
	関谷 敬子	7		中村 美恵子	6	
	鈴木 秀和	4		小杉 哲也	2	
避難誘導	班長 岡 泰道	15		矢吹 真帆	5	
	副班長 山口 輝之	3		斉藤 一	7	
	真田 潤	6		吉場 希江子	13	
給食給水	班長 青木 洋太	13		吉沢 眞由美	3	
	副班長 丸山 智明	1		小坂 秀則	8	
	名古 進	13		和田 裕勝	15	
	岡田 薫	9				
庶務	班長 中林 稜	10		清家 隆	5	
	副班長 田谷 典嗣	4		大磯 慶記	12	

※自主防災隊編成表（案）は、例年、今年度役員（防犯・防災担当理事）が作成しますが、総会議決事項ではないため、令和5年度役員で協議し新たに編成しなおし作成することができます。

第4号議案 丸山団地自治会会則の修正について

丸山団地自治会会則

（任期終了後のサポート期間の追加）

第1章第9条3項

（新）3. 役員任期終了後、新役員へのサポートとして1年間設ける。サポートは自治会を円滑に進めるための教示や知財提供などであり、会議の出席や実際の活動を強制してはならない。

（会則の変更）

第5章第27条

（現）この会則は、総会において総会員の3分の2以上の議決を得、かつ町田市長の認可を受けなければ変更することができない。

（改定）会則の改廃は、総会において総会員の3分の2以上の賛成を得る。

丸山団地自治会細則

（会務の追加）

第2条6項 理事

（現）広報・レクリエーション・環境衛生・防犯防災・道路管理・会館管理の6担当。

（改定）上記に、デジタル担当（1名）を追加し、ホームページの更新・管理・普及活動、電子回覧板 いちのいち の管理を行う。

委員会、特別委員会の報告

1. 私道移管事業推進特別委員会

1-1 私道移管事業の現況報告

1-1-1 活動

私道移管業務の進展について、令和4年は活動なし。
市の予算上、未だ具体策見出せず。

1-1-2 状況

昨年度と変化なし(令和5年2月末現在)

① 移管申請後の問題が発生し、その解決が困難を極めている路線

① 4・6-1

② 11・12-3

② 個人的な問題で移管を拒否されている路線

① 4・6-2

② 13-2

③ 道路位置指定が取れていない路線

① 12・13-2 の一部

④ (2)の個人的な問題で移管を拒否されている為、移管申請を提出できない路線

① 12・13-1

② 12・13-2

③ 13・2

* 路線番号〇-〇は「私道移管路線図」を参照

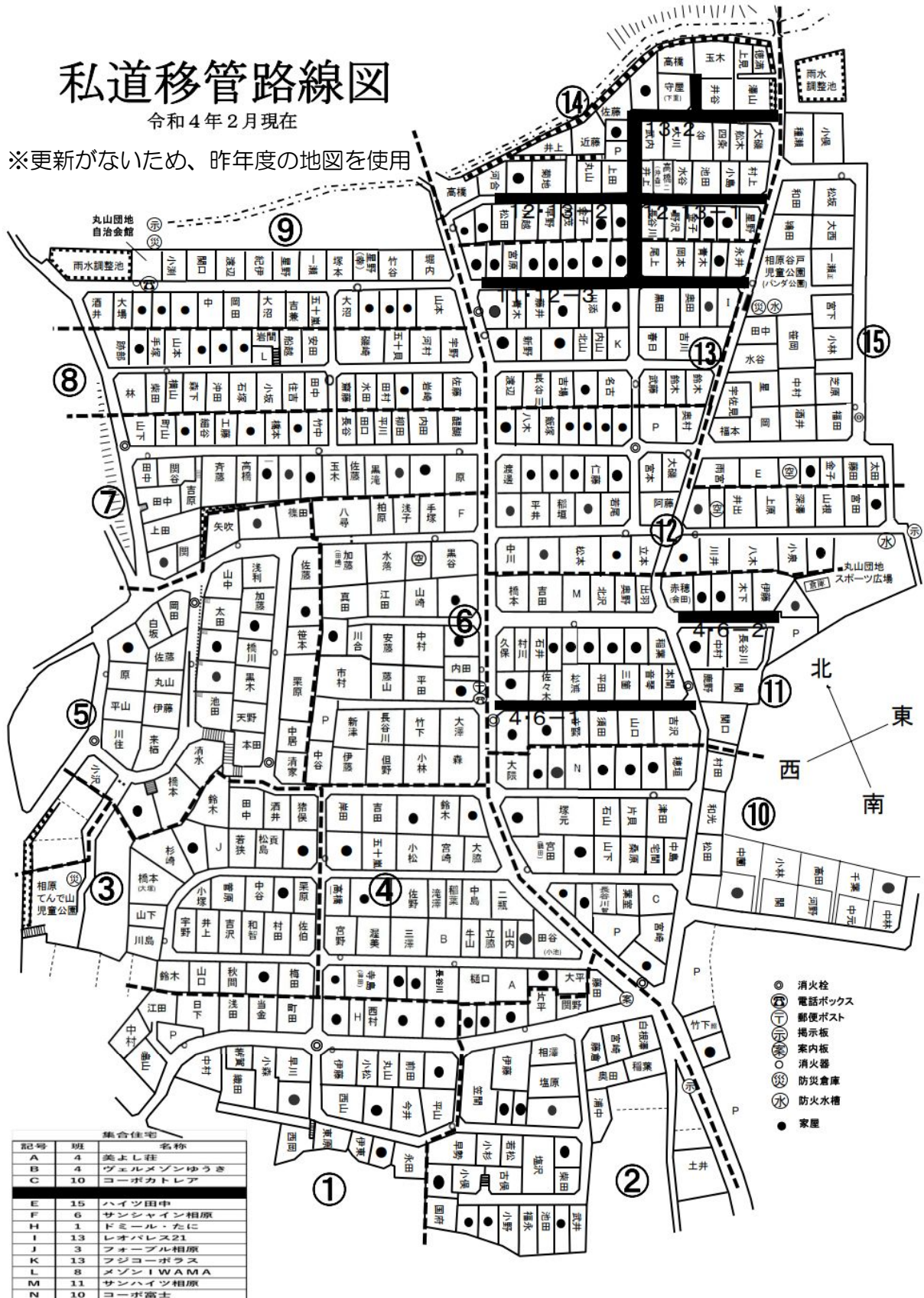
1-2 構成委員（令和4年度）

委員長：14 班 守屋松則

私道移管路線図

令和4年2月現在

※更新がないため、昨年度の地図を使用



2. 自治会活動改善検討委員会

1. 活動目的

丸山団地発足 50 周年を期に、自治会活動の現状を分析し、今後の自治会の活動内容（範囲）とそれを実行する体制等を検討する。

2. 設立と活動

- 令和 3 年 6 月 27 日の役員会で、今後の自治会活動を検討するための自治会活動改善検討委員会の発足と橋本孟雄氏を委員長とすることが承認された。
- 令和 3 年 7 月 18 日から令和 4 年 2 月 20 日にかけて 8 回の検討会合を実施（1/11 現在）

3. 構成委員

委員長	橋本 孟雄	(11 班)		
副委員長	松坂 隆	(15 班)		
委員	松田 縁	(14 班)	渡辺 一成	(12 班)
	北沢 清隆	(11 班)	藤山 武	(6 班)
	五十嵐 知子	(9 班)	大隈 太心	(10 班)
	鴫田 克彦	(15 班)	長谷川 智紀	(10 班)

4. 活動内容

- (1) 非常時の活動に関して災害見積りへの認識と対応要領の検討を行い、防災準備委員会設立を提案
- (2) 通常時の活動における問題点の認識と、改善に関するアンケート案の作成とアンケートの集計
- (3) 会則類の整理と検討

5. 令和 4 年度の活動

- (1) アンケートの整理
- (2) 通常時の活動改善提案の検討
- (3) 会則類の整理と検討

6. 報告結果

次頁で提案書として報告し、活動完了とする。
なお、提案書であり、実施の是非は理事会にある。

自治会活動改善のための提案書

自治会活動改善検討委員会

1. 改善に関する提案

自治会活動改善検討委員会（以下、本委員会と言う）は、活動の主体となる会長以下の理事・班長の負担軽減と継続的な活動等の改善を目指して検討を行ってきました。

結論として、自治会の体制を、従来型の「順番型」から「人材活用型」へ変換することを提案します。

自治会は発足当初、ほぼ同じ世代のサラリーマンが多く入居したことから、役員は公平性を重視し「順番型」でスタートしました。任期は基本的には1年とした時期が多かったのですが、1年任期の役員の欠点である、継続性のある活動ができない、得意としない分野の役職で負担を感じる、仕事の関係で活動を欠席せざるを得ないなどがあり、改革の必要性が認識されていました。

また、現在は定年を迎えた有能な人材が多くおられます。

これらから、「人材活用型」の自治会の体制を提案します。

提案の「人材活用型」の主旨は以下の通りです。

- ・役員は、複数年活動可能な方に、得意な分野で活動していただく。
- ・役員は、会長と副会長7名、および副会長を補佐する理事7名で構成する。広報担当、施設担当、防災担当の副会長を新規に設ける。
- ・役員の選考は、選考委員会で行う。会長は原則として副会長経験者から選出する。
- ・活動支援委員会（実行委員会）を組織し、短期的な活動（お祭りなど）は、活動に応じてボランティアを募集し活動する。仕事の都合などで役員に就くことが難しい方の活動参加を期待する。
- ・班長を補佐するため、副班長を設ける。
- ・防災委員会を設け、自主防災隊を組織するとともに訓練等を実施するなど、災害有事に備える。

その他の懸案事項として、以下の項目があります。

- ・会則のメンテナンス
- ・役員業務の明確化（具体化）
- ・実行できる防災対策（防災委員会・自主防災隊等）の具体化

現在の活動の問題点として認識されている項目は以下の通りです。

（1）普段の活動

- ・継続性がない（役員が1年交代）
- ・自治会を退会する世帯が増えてきている
- ・会則をしばらく配布していない
- ・役員の負担が増えている（理由がわからないまま引きついで雪だるまになっている）
- ・補助金（支援金）の根拠が不明確
- ・会費が高い？：6000円/年
- ・夏祭り（盆踊り）の経費が高いのでは：約80万円（レンタル経費等が高い）

（2）非常時の活動（災害対応）

- ・対応体制・準備が脆弱（形骸化した自主防災隊など）
- ・弱者（災害、高齢など）に対する対応が脆弱

これらを前提に検討した結果、基本となる自治会の体制の骨組みに関して、以下を提案します。

重視した項目

①負担軽減：経験のない業務（精神的）、体力的な負担を軽減する。

対策として、人材バンク（有識者）による活動または活動支援に期待する。

②業務の継続性：業務担当は複数年とする。

③相互の業務の連携：代行が出来るようにする。

		内容	任期
役員	会長	・会長は副会長経験者から選出	原則として2年
	副会長	副会長7人 ・現在の副会長（渉外）、副会長（内務）、副会長（庶務）、副会長（会計）に加え、副会長（情報 or 広報）、副会長（施設管理）、副会長（防災）を新設	理事1年就任後に、副会長1年（通算で2年。理事として活動後にその担当分野で副会長となることで継続性が期待できる）
	理事	理事7名 ・渉外、内務、庶務、会計、広報、施設管理、防災 ・次期副会長として各副会長を補佐	
	班長	・現状と変化なし ・副班長（前年度班長）を新設：※班長の負担軽減策	1年 （班長1年の次の年は副班長として班長をサポート）
支援委員会※		・支援委員を人材として登録しておき必要に応じて委員会に支援要請 ・委員は公募（若い人たちの参加期待） ・人手が不足する場合（お祭りなど）はボランティアを募集して活動	複数年を期待（原則3年など）
利点		・人材を適所に配置できるとともに、業務に対する継続性が期待できる	
欠点		・人材の確保を如何にするか 対策：会長、副会長、理事の選出は選考委員会を実施。当初の選考委員会は過去10年程度の会長経験者で構成する。	

※支援委員会の活動の一例：イベント（まつりなど）の開催支援、課題（問題）発生時の対策検討及び実行支援など

3. 丸山団地小型乗合交通運行委員会

1. 現況報告

一昨年度実施したタクシー車両を用いた実証実験運行のアンケート調査結果では、定時定路路線方式の運行を継続する程の需要は把握できませんでした。

ただその一方では、少数の根強い利用者（本当に困っている人）がいることも確認できたので昨年度は別な観点から「少数の本当に困っている人」へのアプローチに方針転換をして、町田市からの助言も頂き地域の福祉事業所（サンシルバー、相原やまゆり、ヴィラ町田）を紹介して頂き、「少人数による、買い物ツアー」の運行実施に向けて、福祉事業所3社様と今後の運営方法や諸条件等に付いて打ち合わせを実施。

今年度、回覧板で募集、応募のあった方々に対し、試行後、運行を開始致しました。令和5年度も継続し、運行を致します。

2. 構成委員

委員長	渡辺 卓（9班）
委員	笠間 登（2班） 貢 恭子（3班） 本間 久幹（11班） 守屋 松則（14班） 種瀬 二三男（15班）

3. 運行内容

① 丸山団地内停留所（旧小型交通タクシーの団地内停留所を使用）

A班⇒ 1ヶ所・団地北（堀内邸前）

B班⇒ 3ヶ所・団地北（堀内邸前）・団地中央（郵便ポストの前）
・2班笠間邸前

② 出発時間（厳守のこと）・・・付添人は10時30分から参加者の確認

往路⇒ A班出発地・・・団地北 10時40分

B班出発地・・・団地北 10時40分⇒中央ポスト⇒笠間邸
(10時41分) (10時42分)

帰路⇒ 各店舗を12時10分出発

③ 買い物店舗

	買い物店舗	参加者	運行協力者
第1金曜日	コーナン (スーパーロピア)	A班	サンシルバー町田
第2金曜日		B班	相原やまゆり会
第3金曜日	ロイヤルホームセンター (スーパーマム)	A班	ヴィラ町田
第4金曜日		B班	サンシルバー町田

令和4年度関係団体一覧

令和5年2月末現在

1. 関係団体

団体等の名称	会長等氏名(班)			
百年会	会長	伊藤 正男	(13班)	副会長 五十貝 朋美 (8班)
子供会	会長	仁藤 ゆかり	(12班)	副会長 國府 栄美 (2班)
子供みこし愛好会	会長	鴫田 克彦	(15班)	
子供太鼓愛好会	代表	白根澤 勉	(2班)	
囲碁将棋クラブ	会長	岡田 隆	(5班)	
丸山谷戸山の会	代表	渡辺 卓	(9班)	
相原ふれあいフェスティバル実行委員会	自治会長	中元 政明	(10班)	守屋 松則 (14班)
		小野 正昭	(2班)	五十嵐 知子 (9班)
相原まちづくり協議会	副理事長	守屋 松則	(14班)	総務 松坂 隆 (15班)
相原幼稚園	理事	野沢 利秀	(14班)	評議員 斎藤 一 (7班)
相原保善会	理事	大隈 太心	(10班)	
(市)民生委員会	民生委員	小宮 由美	(1班)	
(市)廃棄物減量推進委員	(環境担当理事)			
	推進員	名古 進	(13班)	
町田市青少年健全育成相原地区委員会	副会長	藤田 武昌	(15班)	相談役 町山 和夫 (7班)
消防団第5分団第5部	副部長	名古 真也	(13班)	団員 小野 正昭 (2班)
諏訪神社氏子会丸山団地支部	総代	橋本 孟雄	(11班)	
	支部長	大脇 和喜夫	(4班)	副支部長 北山 正男 (13班)
相原地区協議会	構成員	中元 政明	(10班)	
ふれあいサロンみどり	代表	黒田 和子	(13班)	
相原地区連合町内会会長会	(自治会長)			
	副会計	中元 政明	(10班)	
高齢者見守り支援ネットワーク(こだまの会)	会長	橋本 孟雄	(11班)	事務長 立本 重利 (12班)

2. ボランティア

学童登下校見守り	まとめ役	跡部 袈裟男	(8班)	木下 元二	(11班)
		水谷 忠雄	(14班)	大沼 守	(9班)
		大磯 巖	(14班)	立本 重利	(12班)

※皆様、ご協力して頂き、ありがとうございます。認識違い等がございましたら、ご連絡ください。

丸山団地案内図

令和5年2月

